



「JENESYS2018」 中国高校生訪日団第1陣の来日について

「JENESYS2018」(※)の一環として、中国高校生訪日団第1陣199名が9月4日から9月12日まで来日することとなりました。訪日団は、東京・千葉・奈良・大阪・兵庫・熊本を訪問し、高校訪問や交流の場を通じて、日本の高校生や市民との親睦を深めるほか、テーマである「AI技術の発展と未来への影響」に関する視察、日本の政治・経済・社会・歴史・先端産業・伝統産業・文化等が体感できるような施設や、地方都市の参観等を行い、日本についての多面的な理解を深める予定です。

是非、貴紙/誌にてお取り上げくださいますようお願い致します。

※対日理解促進交流プログラム「JENESYS2018」とは

日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、対外発信力を有し将来を担う人材を招聘・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力等について被招聘者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、日本との友好関係を強めることを目指している。

記

1. 訪日団概要

[時期] 2018年9月4日(火)～9月12日(水) 8泊9日間 [人数] 199名

[実施団体] 公益財団法人 日中友好会館 [派遣団体] 中国教育部

[訪問地] 東京・千葉・奈良・大阪・兵庫・熊本

[活動内容]

- ・高校訪問(日本高校生との交流会、授業参加、部活動参加等)2回
- ・テーマ(AI技術の発展と未来への影響)に関するセミナー、視察
- ・日本の政治、経済、社会、歴史、先端・伝統産業、文化遺産等の訪問・視察
- ・伝統芸能等の体験型行事等、日本の地方の魅力への理解増進につながるプログラム
- ・日本に対する包括的理解促進につながるプログラム等

2. 日程

コース	Aコース			Bコース		
	第1分団(熊本県・千葉県) 貴州省 34名	第2分団(熊本県・千葉県) 貴州省 33名	第3分団(熊本県・千葉県) 重慶市 33名	第1分団(大阪府・兵庫県) 吉林省 33名	第2分団(大阪府・兵庫県) 吉林省 33名	第3分団(奈良県・大阪府) 重慶市 33名
9/4 火	羽田空港着 / 参観: 江戸東京博物館			成田空港着		
9/5 水	参観: 日本科学未来館、お台場海浜公園			オリエンテーション セミナー テーマ:「人工知能の進化:現状と未来への展望」		
				テーマに関する視察: 千葉工業大学 東京スカイツリータウンRキャンパス・未来技術体験アトラクションゾーン / 参観: 東京スカイツリー		
9/6 木	参観: 熊本県へ移動			参観: 大阪城		
	体験: 勾玉づくり(県立装飾古墳館)			参観: 大阪城、グランフロント大阪 ナレッジキャピタル 奈良県へ移動		
9/7 金	学校交流① 熊本県立済々黉高等学校			学校交流① 奈良市防災センター		
	学校交流① 熊本県立熊本北高等学校			学校交流① 学校法人清風南海学園 清風南海中学校・高等学校		
9/8 土	参観: 阿蘇山			参観: 大阪ガス		
	参観: 熊本城、水前寺成徳園			参観: 樺原神宮		
9/9 日	参観: 熊本城			ホームステイ(奈良県飛鳥地域)		
	東京へ移動			ホームステイ(奈良県飛鳥地域) / 参観: 東大寺		
9/9 日	参観: 東京スカイツリー/ テーマに関する視察: 千葉工業大学 東京スカイツリータウンRキャンパス・未来技術体験アトラクションゾーン / 参観: 東京スカイツリー			兵庫県へ移動		
	参観: 東京スカイツリー/ テーマに関する視察: 千葉工業大学 東京スカイツリータウンRキャンパス・未来技術体験アトラクションゾーン / 参観: 東京スカイツリー			参観: 孫文記念館、舞子海上プロムナード		
9/10 月	参観: 熊本城			大阪府へ移動		
	学校交流② 学校法人植草学園 植草学園大学附属高等学校			学校交流② 学校法人成徳学園 神戸龍谷高等学校		
9/11 火	学校交流② 千葉県立君津高等学校			学校交流② 兵庫県立神戸北高等学校		
	学校交流② 千葉県立長生高等学校			学校交流② 大阪府立りんくう翔南高等学校		
9/11 火	東京へ移動			東京へ移動		
	参観: 東京臨海広域防災公園 そなエリア東京、皇居・二重橋			都内視察		
9/12 水	参観: 熊本城			歓迎報告会		
	羽田空港発			参観: 国立科学博物館 参観: 皇居・二重橋 / 羽田空港発		

3. お問い合わせ

公益財団法人 日中友好会館 総合交流部 担当: 近藤、大島

住所: 〒112-0004 東京都文京区後楽 1-5-3 TEL: 03-5800-3749 FAX: 03-5800-5472

(※取材を希望される場合、事前にご連絡ください。訪問先・プログラムの都合により、制限される場合があります。)以上